

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
1	<p>議会運営するためには10人はいないといけないと考える。人口が減っているから5～6人となったら、会議も長くなってしまふ（負担も増える）。優秀な方から議員になってもらうためには報酬を上げるだけではだめだと思うがその辺どう考えていますか。</p>	<p>幅広い多様性のある議会にしていきたい。若い方、女性の方の議員を増やしていきたいと考えています。定数については、2名減としている町村もありますが、10名いないと議論に活発な意見が出にくく、また委員会の構成上も良くなく、いろんな意見が出にくくなるのが懸念されます。多様性のある議会にするためには報酬を少しでも上げざるを得ないかと考えました。なり手不足の解消が特別委員会の目的で、なり手不足の一助として報酬を見直していく必要があると考え、報酬額を2万円を上げるという結論にいたり、町に提言書を提出いたしました。（選挙が無投票は町にとって良くないことと考えています。）</p>
2	<p>報酬をもっと高くしてよいと考える。そのくらい仕事をしていると思う。一方、報酬を上げて集まった人はお金目的に集まるのではないかと考えてしまう。その結果、かえって議会の質の低下につながらないか懸念される。報酬の額は関係ないのではないか。一番の問題はなり手（中身）だと思う。</p>	<p>その考えもあると思いますが、29年間据え置かれてきましたが、その間、物価等は上がっていますが、報酬が上がらないというのも変な話だということなど、様々な議論を交わし、今回報酬の改訂について調査・協議し、議会としての結論を出したもので、ご理解をいただきたいと思います。 2年前に模擬議会を開催した。8名の模擬議員（うち3名が女性）が一般質問を経験しました。その方々が次の選挙に出てもらえたらと考えており、その対策としてやっているところです。</p>
3	<p>29年前という、町職員と議員の給料が同額だった。職員は上がってきたが、議員が上がっていないのが不思議な感じがしている。議員定数10名は人口約500人に一人であり、妥当と考える。</p>	<p>なり手不足だから定数を削減するという考えは、議会としては考えませんでした。理由は、定数を減らすと議員一人に係る負担が増えることにつながると考えたためです。 人口に見合った定数にという意見もありましたが、委員会の構成等を考慮すると10名が最低限必要な数と結論を出しました。 人口は減っていますが、予算の規模が大きくなっています。議会の役割として、行政を監視する議会。その議会のチェック機能が低下することは、町民にとっては良くないことにつながります。</p>
4	<p>昔は、町議会議員になりたいという人が多かった。名誉職的なものだった。今はそうではなく、言い方は悪いが住民の意見を反映させるように頑張る小間使い。その辺の考え方が変わってきているのが問題で、議員の地位向上と挑戦する人をいかに増やすか。その辺をどうするかだと思う。報酬を高く（30～40万円）することも効果あるのではないかと。模擬議会をしたということもよいことだと思う。</p>	<p>報酬を次回の改選以降に月額25万円にしたいと考えています。</p>

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
5	管内の町村と調整をしてみてもは。	昔は管内で足並みをそろえようということだったと思います。それから29年間そのままでありました。そのような中、2～3年前に最上町と真室川町が35,000円上げています。大蔵村ではアンケート調査をした結果、定数2名減とし40,000円アップで村長に提言書を提出しているとのこと。各町村の事情があり、足並みをそろえることができませんでした。
6	現在の議員は後任を考えていないのか。	模擬議会開催時に、議員が模擬議員になる町民を一人探してくることにしました。その際に、議員は後継者となるべき人材を探し、依頼して模擬議員になってもらった経過もあります。 また、中学生の傍聴も受け入れしております。そのつなかりで今後中学生議会も開催したい旨話を進めていたところ。校長先生が代わってしまったので、新しい校長先生にもそういう話を進めていたことを伝えてきております。主権者教育の一環として取り組んでいることをご理解ください。
7	陸羽東線の状況について、教えてほしい。	復旧する計画があり、工事は進められているようですが、工期などの情報については公表されておりません。また、臨時バスの乗車率が悪いと、時間帯によっては長沢を通らず亀割バイパスを通る便に変更を行ったと聞いております。
8	(7の関連) 瀬見辺りの被災箇所は、国有林が崩れている。JRだけで対応できる話でもないが、国が治山事業でやった後にJRがやるとなったため、工期が遅れるようだ。	担当課コメント) ご意見のとおりです。国有林の災害については林野庁で対応しますが、災害の規模が大きいことから復旧工事が遅れているようです。その工事が終了したのちにJRによる復旧工事が行われます。

その他ご意見)

1	議員報酬について、ふるさと納税で応援してもらっているし、議員もがんばっているんだということで、最上管内の町村に合わせることもなく上げてよいのではないかと。
2	来年度（選挙）に立候補する人がいるのかが心配。議員自ら後継者づくりを考えていかないといけないと思う。報酬を30万円としたとしても、サラリーマン辞めてまでやる人は出てこないと思う。町内会でも同じことが言える。
3	人口の少ない町でもあるし、経費もかかることでもあるし、無投票でもよいと考えもある。若い人は仕事しているため、議員になりにくい。そのため、今の議員から長くしてもらいたい。

第18回議会報告会（令和8年4月） 回答書

《富長地区》

R8. 4. 13

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
1	除雪機購入補助金（上限10万円）の補助額増額と、中古購入に対する補助はできないか。	町内一律補助について及び補助の増額、中古についての対応も今後町に提言していきます。
2	鳥獣被害対策で、イノシシの対応（電熱線）をやるために役場に行ったが、今年度分はもうおわってしまったといわれたとのこと。対策費の増額をしてもらえないか。	農業振興課へ予算のアップを伝えます。猟友会への負担も増えているため、捕獲に対する報償を増額しています。
3	猟友会（ハンター）の数について	町内で15名です。
4	クマの駆除をしたハンターが逮捕された案件がニュースであった。無罪となり狩猟免許も返されたということだったが、住民のために駆除してくれたハンターがひどい目にあうことはおかしい。町は大丈夫か。	北海道砂川市の事例では、有害鳥獣駆除の銃器使用時における安全管理義務違反を理由に許可の取り消し処分となったようです。当町の場合は、事故防止のため、銃器を安全に使用できない状況では使用せず、追い払い花火等の対応をしていくという町の方針です。
5	鳥獣被害対策の予算が少なすぎるのではないか。緊急銃猟をしないで対応するためにはもっと予算が必要と考える。	追い払い花火の対応等、職員にかなりの負担がかかっており、通常業務にも影響が出ているのが現状です。また、ハンターはボランティアであり、責任を負わせることもおかしいと考えています。やっと少しずつ待遇が良くなってきたところです。報告会でのこの意見があったことを町にきちんと伝えます。組織の立ち上げも必要ではないかと考えています。
6	議員報酬については、金額の問題ではなく、資料みてもわかる通り議員活動は大変だと思うが、町民のために引き続きがんばってもらいたい。	力強い激励ありがとうございます。 ちなみに最上管内の報酬額は…。 真室川町と最上町は35,000円UPしている。20,000円UPすれば、来年の選挙に手を挙げてくれる人も出てくるのかと考えています。女性議員については、舟形町と戸沢村にだけいない状況で、ぜひ女性からの立候補があればいいなと考えています。
7	模擬議会とかは、若手議員や女性議員が立ってくれることを目的に実施している啓発活動ではないのか。	一昨年の特別委員会で、ワークショップや模擬議会を開催しています。対象としては、商工会の女性部等を対象に実施しました。模擬議会では30代～50代の若手、女性議員8名（うち3名が女性）が模擬議員となって模擬議会を開催しました。その中から議員に立候補してくれる方が出てくれるといいなと考えています。 家族の同意、理解が得られないと難しく、また、バックアップしてくれる団体等がないと難しいので、その辺がネックとなっていると考えています。
8		（7の関連） 特に、女性の擁立については、町内会の後押しが必要であり、また、家族の理解も必要です。選挙まであと一年しかないが、機運を高められるようにしていきたいと考えています。

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
9	小学生や中学生、高校生の時の（主権者）教育が重要と考える。	役場には小学生や中学生が見学に来ないので、そのような機会があったらよいのではと考えていました。最近12月議会を中学生（3年生）が傍聴してくれるようになっていきます。今後も続けていきます。また、議会だよりの一般質問の記事の題字「町政を問う」に、中学生から書道で書いてもらった題字を採用し、顔写真とコメントを付して紹介する取組みを始めています。これも中学生のうちから議会だよりに通じて興味を持ってもらうための取組みの一つとして実施しています。
10	富田町内会の中にある街灯を、10数年前にLED化したが、ここ2～3年前から切れ始めた。交換すると1機22,000円かかる。5機くらいダメになっている現状で、今後も切れる恐れがある。交換に関する経費に対し助成等がないか。	交換の予算は計上していません。全町LED化されています。今後は、長寿命化等で支援するなどの支援策を町にも要望していきます。 担当課コメント) 現在消灯している原因は、器具が電球かをお教えください。平成27年度、28年度に町内全域でLED化しておりますので、町全体の状況を把握した上で、検討させていただきたいと思います。
11	農道の下（崖）が陥没しているところがあるが、町に相談したが町では対応できず、町内会（受益者）で対応することとなるといわれた。馬形は4世帯しかなく対応が難しい。	産業振興常任委員会で現場視察、調査を実施いたします。 担当課コメント) 現地を確認して、受益者負担の少ない事業制度がないかどうか検討します。
12	鳥獣被害が長者原地区で大変深刻な状況となっている。予算どうこうよりも、対策をお願いしたい。イノシシ、サルなど	担当課コメント) これまで広報などでお知らせしてきましたとおり、まずは藪の刈払いや果樹の伐採、食物残渣の排除により野生鳥獣を近づけさせない対策をして頂くことが必要です。次に、電気柵などで被害を防ぐこと、最終的に実施隊（猟友会）による駆除になります。被害発生や対策の相談については、農業振興課までご連絡をお願いします。
13	長者原町内の県道の消雪で水が出るところと出ないところがあり、冬の期間、道路の凸凹がひどくなる。早急に対策を考えてほしい。	県道のため、県へ要望していきます。 担当課コメント) 地域整備課としても同様です。県へ要望していきます。

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
1	空き家対策事業に小屋解体が対象、と補助金額が200万円上限となったとあるが、もう少し詳しく教えてほしい。	補助率50%が80%（上限200万円）となったものです。
2	4. 支え合うまちの中に「町内会アプリ」とあるがその詳細は。また、集落支援員は全体で何人いるのか。	町内会アプリは、現在町内会で使用しているLINEアプリで情報共有を図っているところもあるかと思いますが、その代わりとなるアプリが「町内会アプリ」とのことです。詳細はこれから周知されるものと思います。集落支援員は、R8年度は堀内に3名、長沢は2名、舟形は6名（うち3名は学生支援）で合計11名です。報酬は国から特別交付税として交付されるものを充てています。各町内会や地域運営組織のサポートと東北農林専門職大学の学生の支援を行っております。
3	（2の関連） 質問した理由は、人数の割に報償の額が多いと感じた。	事業費の27,680千円のうち、集落支援員6人分については報酬として13,742千円。他5人分については委託料として4,850千円となっております。事業費の27,680千円の中には、印刷製本費など人件費以外の予算も含まれています。
4	町から、町内会に「あれやれ、これやれ」と指示が来るが、町内会はいっぱいいっぱいです。	町内会の仕事量が増えている一因として、人口の減少があります。組織が成り立たなくなってしまうものを、組織がしっかりしている町内会にお願いされてきた経過があります。特に多いのが会費等の集金業務があることを承知しています。町内会の運営は戸数が少ないところほど、たいへんになってきています。それを補う組織として地域運営組織が立ち上げられてきているということをご理解いただきたいと思います。とはいえ、その事業が町内会が疲弊することにつながるのはいやしくないと考えるので、議会でも議論、調査する時間をいただきたいと思います。
5	本町においては、スクールバスが冬期間だけ利用できる。昨年、クマの出没があった際に、夏場もスクールバスでの登校をしていただけるように教育委員会に掛け合い、そのように対応をしていただきました。ただ、停留所がなく、中央公民館まで徒歩でいかなければならない。常時利用と町内会にスクールバスの停留所を設置してもらいたい。	町の方に伝えていきます。 担当課コメント） スクールバスの停留所設置につきましては、児童生徒の安全な待機場所とバスの安全な運行確保、さらには既存の停留所との距離などを総合的に判断して配置しております。この点を踏まえ、他地区との整合性を鑑みると、これ以上の新たな停留所の増設は想定していない状況でありますので、ご理解願います。
6	人口が減っているが、5年後どのくらいになることが想定されているのか。	人口の想定推移については、「舟形町人口ビジョン」において、将来の展望を想定しています。社人研推計準拠でのパターンでは2030年で4,131人、2035年で3,696人となることを想定しています。

その他ご意見)

1	議員の定数、報酬については、アンケート調査の結果とかも見させていただいたが、議会でも出した結果でよいと感じました。
---	---

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
1	<p>昨年11月の議会報告会でもお話しした                      ①本堀内にいく県道を片側交互通行で通行できるように県に伝えてほしい。                      ②林道を活用した迂回路の件について                      ③堂ヶ沢川の整備について                      の3点、その後議員さん方は見てくれたのか。田を作っているため、工期が長引くと迂回路が遠いこともありたいへんです。何とか、通してもらえるようお願いしたい。もっと早くお願いしたい。今工事しているところも、また上の方から崩れてくるだろうと作業員も言っている。先々を考えて工事をするようお願いしたい。</p>	<p>①産業振興常任委員会で、2月に担当課から話を聞き取りをしています。②迂回路についても雪のため、現地確認ができないので雪解け後に調査することを確認しています。法面は県（最上総合支庁）森林整備課、道路は、道路計画課が担当で別々の部署が行っています。法面の工事が難航しており見通しも立っていないとのことです。東北電力の電柱移転もあり、それも進まない道路の方を工事することができないとのこと。道路担当では、川側に迂回路を作って通せないかも検討していますが、最上川は国土交通省が管轄となり、難しい状況のようです。要望はしています。                      担当課ではそのような話ではあるが、議会として、県の考え方を直接聞き、調査をして皆さん方にご報告します。</p> <p>担当課コメント)                      ②林道を活用した迂回路、③堂ヶ沢川について、地域整備課で現地を確認しました。関係者へは電話で説明しました。迂回路については、急勾配急カーブで、慣れた人でも通行に危険が伴いますので、迂回路として公に設定することは難しいと思います。（移動時間では、根渡から本堀内まで福寿野経由とあまり変わりませんでした。）</p>
2	<p>（1の関連）                      できれば、県の説明会を開いてもらうことはできないか。</p>	<p>説明会、要望会の開催について、県へ要望していきます。                      県に報告会での話をした結果、5月8日と14日に県による事業説明会を実施しました。</p>
3	<p>堀内橋の通行について、県と町で制限の規制が違う。うやむやになっている。（除雪車）</p>	<p>町に確認します。</p> <p>担当課コメント)                      県道ですので県の規制のとおりです。                      緊急車両や除雪車（町）は特別に通行させていただいております。ご理解願います。</p>
4	<p>橋は通れない、本堀内も通れないとなったら、迂回路としては、大石田経由しかない。毒沢を通る道の活用はなぜできないのか。</p>	<p>毒沢を通る県道は、冬期間閉鎖となっており、通常はゴールデンウィーク明け頃に閉鎖を解除しているのですが、今回、4月21～23日まで堀内橋を通行止めすることで、20日の午後3時に解除することを地域整備課経由で県から確認をとっています。</p>
5	<p>（4の関連）                      毒沢側（尾花沢市側）が非常に狭い道で、そこを迂回路としているのはどうなのかと思う。</p>	<p>昔から要望していますが、最上地域と北村山地域ということで県の所管が違うこともあり、なかなか進んでいない状況です。                      20日から通れるのであれば地域の皆さんに周知する必要があります。要望として町経由で県に伝えます。</p> <p>担当課コメント)                      通行については、道路状況に応じて、安全運転をお願いします。</p>

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
6	<p>本堀内の通行止めに関し、堀内町内会の総会で本堀内まで行く用事（隣組長が回覧版などを届ける）をする人にガソリン代を町内会費から捻出してはどうかと話が出たが、これは一町内会がどうこう考える問題ではないと思う。公費負担するべきと考える。住民が住民を支えるのは変な話と思う。郵送も一つの手であると思う。</p>	<p>担当課コメント） 本堀内の通行止めにより文書配達については、ご不便をおかけしております。状況については承知するところではありますが、文書配達については、町から文書配達に対する手数料を各町内会にお支払いしておりますので、対応については町内会においてご検討いただきたいと思います。</p>
7	<p>本堀内へ行く県道のこと。4～50年前からそこは崩れることが多々あった。長年このような状態の場所をよく県道として活用しているものだと、工事現場の方も話していた。今後の計画はどうなっているのか。全面通行止めはしないでほしい。福寿野経由で迂回した場合、農作業だけでひと月10,000円くらいかかった。</p>	<p>地域の声を県から直接聴いてもらった方が効果があると思うので、そのような場を設けてもらえるよう要望していきます。 （2と同じ）</p>
8	<p>令和8年度当初予算の中で、民生費の額が少ないと感じます。 高齢者の運転免許証更新に補助金を出してはどうかと質問してくれた議員もいたが、75歳以上、特に85とか90歳以上で運転している人について、町はどう考えているのか。 免許の返納といってもこの地域にはなじまないものです。免許返納後の交通手段がないのが現状で、タクシー券はあるが、1年で20,000円です。新庄までの片道で6,000円かかってしまう。年間20,000円寄こされたとしても何の足しになるのか。制度が作られた当時は初乗り料金が500円でその分を助成する制度だった。今は初乗り700円くらいになっているが、タクシー券の総額は変わっていない。そのような制度を見直す考えとかないのでしょうか。買い物できなくなるとここには住めないと思う人が多いと思う。町の方で考えてもらいたい。</p>	<p>町の方針としては、免許返納した後の対応は、デマンド型乗合いタクシーを活用するということです。 タクシー券の金額も、住んでいる地域によって差をつけることも要望したが、そのようにはなっていません。  担当課コメント） 以前の制度は、1人あたり初乗り運賃相当のチケットを24枚（年間15,600円分）交付していましたが、令和6年度に制度を見直し、より使いやすいよう500円券40枚、計20,000円分へと増額しました。現時点では、これ以上の増額は予定していませんが、制度の運用については、事業主体である社会福祉協議会とも連携しながら、引き続き状況を確認していきます。</p>
9	<p>東北農林専門職大学の学生を送迎しているが、そのバスの空いているときに活用できないか。</p>	<p>ここで、できないの回答はできません。移動販売が来なくなったことも理解しています。買い物ができなくなることが一番の課題と考えています。  担当課コメント） 学生送迎用バスについては、平日、朝夕晩と3回運行しておりますが、土日など学生の送迎がない場合は使用が可能です。使用をご希望の場合は事前にご相談ください。また、マイクロバスを活用して堀内地区地域運営組織で、R7.6～新庄市内へ買い物バスツアーを実施しており、3月まで5回実施してきました。利用している方も固定化してきている状況です。</p>
10	<p>移動販売について、車と人を町が雇ってやっている自治体があると聞いている。</p>	<p>自治体が直接移動販売を行っているところがあるかどうかは現時点で把握しておりませんが、町内会等の団体でやっている事例が全国にはあります。</p>

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
11	（10の関連） 改造費400万円かかる。県、町でそれぞれ200万円出してファミマで移動販売をする予定だったが、ファミマが繁盛し、人手が足りない状態となって、移動販売ができなくなってしまったとのことで断念した経過があります。	町に対し、過去に強く言ってきた経過があります。食べることが一番大事と思っています。利益が上がらないからやらない、ではなく、だからそこを町は補助をしないといけないと考えています。町民として譲れない一線であると考えています。今後も声を出していきます。
12	報酬を上げることについて、23万から25万となることですが、年収でいうといくらの方が納得しやすい（わかりやすい）。	年収は380～390万円が、420～430万円となります。
13	メキシコに4年間いた。キリウの社長を7年間務めた。メキシコでは残業をしてくれない。家族との時間を大切にしている価値観を持っている。日本人は逆でまずは仕事優先の価値観。日本人の価値観がおかしいのかもと思い始めた。今年の町内会の事業計画にいつまでも住みたくない町内会にしたいとある。しかし、町内会の事業に高齢者が同じように参加できるかと言ったら、怖くてできない。本当に住み続けたい町内会とはどんなものなんだろう。環境づくりを考えたときに、全体のことを含め長期的にみんなで考えていく必要があると考える。	担当課コメント) 少子高齢化、人口減少といった現状において、自分が住んでいる地域の課題や将来について意見を出し合い、地域課題と将来のあり方を共有するワークショップを開催しております。そのワークショップには町職員も参加して「町内会びじょん」や「地区びじょん」を作成し、意識の共有を図っております。各びじょんの期間は5年ですが、5年という期間にこだわらず開催は可能ですので、町内会長を通じてご要望をいただけたらと思います。
14	災害が起きるのは仕方ないが、舟形町は後期高齢者が増えていくので、将来的にどうなるかはわかっているはず。環境が大事になる。道路も安全に通ることができるが前提となる。道路も通れないところに人は住みたいと思わないと思う。工事の箇所でも県の担当が違うというレベルの話ではなく、県と協議をしてもらいたい。いろんな知恵を出していかないと手遅れとなる。小さいときから土砂崩れが発生しているところが、今もなお同じ事が発生しているのだから、将来を見通して物事を進めるべき。視点を広げ、真剣にやっていかないと住みやすい地域にはならない。	担当課コメント) 県道の改良等については、県へ要望しております。堀内橋の掛け替え工事を最優先に進めております。限りある予算で、道路整備を進めざるを得ないことについて、ご理解よろしく申し上げます。
15	除雪（堆雪場）について、民家に近い場所となっていて危険なので、別の場所にしてもらいたいという声がありました。	堀内町内会からの町への要望として出させていただくようにお願いします。
16	本堀内の公民館が、だいぶ老朽化している。公共物的な建物でもあるので、その辺の対応もお願いしたい。	担当課コメント) 解体する場合は、空き家除却補助金の活用が可能と思われます。町内会で除却したものに、町が補助金を交付する流れになると思います。地域整備課へご相談ください。
17	鳥獣対策、山に行くのが怖く、心配なのでがんばってもらいたい。	町の方でもいろいろな対策を講じてはいますが即効性がないというのが現実があります。被害防止のために、皆さんからの情報提供をお願いします。

	主な意見や質問	回答内容（議会の回答に町回答も含まれます）
18	堀内橋の完成予定はいつですか？ 荷重積載車が多く通るようですが、古い橋が壊れないか心配です。	完成年度は県では明言していません。確認して文書で回答いたします。  担当課コメント) 県でも最善を尽くして、工事を進めております。工期について文書で明言することは難しい状況です。何卒、ご理解願います。
19	堀内橋に電光掲示板があったが、今はなくなってしまった。立て看板で通行止めのアナウンスをしてもらいたい。西又～次年子についてよく聞かれるので。	担当課コメント) 立て看板の設置について、適切になされるよう、県へ要請します。

その他ご意見)

1	初めて議会報告会に参加させてもらったが、どんな報告があるのかわからなかったけど、こういう報告をされるんだなど勉強になりました。
2	報酬2万円アップで目的を達成させるに妥当な金額といえますか。他の町村にならうというものではないのではないかと考える。もう少し上げて、それに見合うよう議員さんはがんばるということでよいのではないか。
3	2万円ということでも、課題解決のためになることと考えた結果であることに対しては賛成です。金額云々ではなく、賛成です。
4	町内会長の年報酬は、町内会から7万円もらっている。町内会長はたいへん忙しい職である。どこの地区でも町内会長等の役を引き受ける人がいなく難儀をしているのが現状である。
5	移動販売は来たら買わなきゃいけない、移動販売は割高になるということもあるようだ。
6	生協を活用しているが、買い物行く必要がなくなったので、それも一つの手か。
7	ネットで購入している。